



シリーズ 市民の声 ③1

【問合せ】秘書広報課

☎ 77316658

免許自主返納制度について

【市民からの意見・提案など】

高齢の親の運転免許証を返納して、市民バスと越後交通株式会社バス回数乗車券をいただきました。住んでいる所や、体の具合などを考えると、バス停に行くのもたいへんなため、なかなかバスを利用することができません。せつかく返納したのに残念です。誰もが利用しやすい形になつたらよいと思います。

(平成30年3月)

【市からの返事】

今回申請された「高齢者運転免許証自主返納支援事業」は、平成29年度末で3年目が終了し、事業の見直しをする時期となつていきます。ご意見のほかにも、改善を求めるさまざまな要望が寄せられているため、今後、次のように取り組みます。

① 支援品にタクシー券を追加

バス停まで歩くことが困難な高齢者のため、支援品にタクシー券を加える準備をしています。新潟県ハイヤー・タクシー協会と協議を進め、タクシー券の様式など詳細を調整中です。今後、実施要綱の変更などの事務処理を経て、タクシー券を支援品に追加する予定です。

② 市民バスの路線を再検討

現在、市民バスは路線バスの運行していない地域を補完する目的で運行しています。しかし、市民の要望にこたえていない部分があることも事実です。そこで、平成30年10月を目途に、より利用しやすくするため、バス停の位置変更を含めた路線の見直しを行う予定です。

高齢者が運転免許証を自主返納しても生活に不便を感じないよう事業の改善を進め、誰もが利用しやすい形をめざしていきます。

(担当…環境交通課)

みなみうおぬまニュースプラザ

News Plaza

5月29日(火) 車いすが寄贈されました

本庁舎で、株式会社アルプス技研業務取締役役員北関東事業部事業部長の河野晶さん、北関東事業部高崎営業所新潟分室長の吉田直人さんが市を訪れ、車いすの寄贈式が行われました。

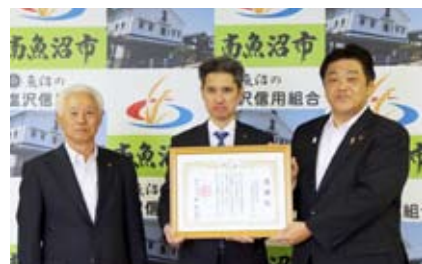
創業50周年記念の社会貢献の一環として、介護施設などにおける福祉機器不足の解消に役立てていただくため、車いすを地方自治体に寄贈されています。今回、創業者で取締役会長の松井利夫さんが、当市出身というご縁で、車いす10台を市に寄贈いただきました。



5月26日(金) 環境整備の向上への支援にLED照明器具が寄贈されました

本庁舎で、小島電設株式会社代表取締役会長の小島重光さん、代表取締役の小島勉さんが出席し、LED照明器具の寄贈をされたことに伴い、感謝状の贈呈式を行いました。

会社創立60周年記念の社会貢献事業として、LED照明器具6基を市内の公園や周辺の市道、本庁舎周辺に設置工事と併せて寄贈いただきました。市の環境整備の向上に対し、積極的な支援をしていただいたことから南魚沼市表彰条例の規定により、感謝状を授与しました。



5月22日(火) 市内郵便局と包括的連携協定を締結しました

本庁舎で、市内郵便局と包括的連携協定の締結式を行いました。日本郵便株式会社から代表主幹地区統括局長の青木進越後上田郵便局長、三田彰子信越支社長らが出席し、協定書に署名を行いました。

この協定は、市民の満足度の向上と地域の活性化を目的に、安心・安全な暮らし、子どもの健全育成、人口減少や災害対策など多岐にわたる7つの事項で市内郵便局と連携するものです。署名後、市観光協会ウェブサイトなどにリンクするQRコードを掲載したステッカーと絵入りはがきの贈呈が行われました。

